Soroptimist

INTERNATIONAL OF YAMANASHI

クラブ会報No.25

2000年7月～2001年6月

国際ソロプチミスト山梨



会　長
三　井　仁　代

ご　挨　拶

昨年７月、第14代目の会長をお引受けする事となりました。この重責に不安を感じながらも今期東リジョンテーマ「思いやりと支え合い」のボランティア精神の原点に戻る事を常に胸に置きながら早くも任期半ば迄来る事が出来ました。これも歴代会長、理事会、そして会員の皆様のお力添えのおかげと深く感謝申し上げます。21世紀の幕開けと共に私共ＳＩ山梨も25周年を迎える事になりました。先輩方が立派に築き上げられましたこのクラブをお引受けするに当たり身の引き締まる思いでございます。南に富士、北に甲斐駒ケ岳、八ヶ岳連峰と国土の75％の森林を有する山梨の、自然豊かな甲府盆地に25年前ＳＩ小田原のスポンサーにより、私共ＳＩ山梨という、ぶどうの種を一粒植えて頂きました。会員一人一人が和の心を込めて大切に育て、只今では県下に５本の木（５クラブ）となりました。それぞれに活発な活動をなされております。

25周年式典は内輪にて行いましたが、奉仕資金を、県、市の青少年育成、家庭内暴力防止運動、海外にはタイの女性職業訓練所支援、そして県の芸術の森公園（文学館）に樹齢40年の白モクレンを植樹致しました。来年の春には美しい白い花を見る事が出来ると思います。又、今年は「(財)山梨県国際交流協会」設立10周年記念式典にて計らずも感謝状を頂き、嬉しさと共にこれからも喜ばれる様なお役に立たなくてはと思いました。又、暮れにはＳクラブの湯田高等学校の音楽部の生徒さん方の音楽会に招かれ、音大受験に向けての声楽及びピアノは素晴らしく熱がこもり、私達も来年の合格を願い身を乗り出して聞き入りました。高校も今年より、介護認定校となり、先生始め生徒さん方も活気に溢れ、私達も若い方々と共に奉仕活動の出来ます事を大変嬉しく存じます。

東リジョン大会では、クラブ推薦の英和高校２年生の鈴木一菜さんが、バイオレット・リチャードソン賞で日本一と言う成績に輝き、受賞なさいました。これからも行動力の有る活躍振りを見守って行きたいと思います。又、クラブでも３人の入会により会員増強にて賞状を頂く事が出来ました。ご一緒に力を発揮して頂きます事を期待致して居ります。

又、山梨県は今年第52回全国植樹祭りが天皇、皇后両陛下をお迎えして、瑞牆山麓にて催されました。私達も年２回親睦をかねて千代田湖畔に有る、健康の森の中の「ソロプチミストの森」の清掃を続けて参りましたのでその全国植樹祭に招かれ感謝状を頂きました。抜ける様な青空のもと、瑞牆山をバックに植樹と音楽とダンス、それは目を見張る様な素晴らしく、格調高い式典でございました。その興奮は、いまだ抜けきれずと言う所でございます。

夢中でこれ迄参りましたが、今年はこの様に沢山の賞状を頂けました事も先輩及び全会員のたゆまぬ努力と御家族のご理解の賜物と心より感謝申し上げます。これからも会員相互の和を計り、崇高なる理念のもと、国際及び地域社会にしっかりと根を張り、モクレンの木と共に１年１年太い幹になる様、努力を致して参りたいと存じます。

認証25周年に寄せて

天野　とき



21世紀の幕開けとなる記念すべき年に、国際ソロプチミスト山梨が認証25周年を迎えましたことを、会員の一人としまして本当に嬉しく思います。

これまで、熱心な多くの会員の皆様と共に、充実した活動が出来ましたことは、私にとりまして貴重な財産であり、心から喜びを感じています。

中でも、会長を務めさせていただいた1986年７月からの２年間は、思い出深いものがあります。国際ソロプチミスト韮崎の認証、国際ソロプチミスト山梨の森完成式など様々な活動が無事に遂行できましたのも、会員の皆様の御協力の賜物と心から感謝申し上げております。

去る５月20日、国際ソロプチミスト山梨は、天皇、皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、須玉町瑞牆山の山麓で開催されました第52回全国植樹祭の記念式典において、全国植樹祭記念緑化功労者表彰の環境緑化部門で団体表彰を受賞する栄誉に浴しました。

私も機会を得て、この全国植樹祭に参列いたしましたが、晴れ渡った青空に瑞牆山がくっきりと浮かび上がり、周辺のカラマツやシラカバの芽吹きがきらきらと輝く雄大な自然の中での式典に心から感動いたしました。

天皇、皇后両陛下によるお手植え、お手蒔きや参加者による植樹、創作アトラクションなどすべてが大会テーマの「伝えたい　森のやさしさ　あたたかさ」にふさわしい愛情のこもった格調高い式典でした。

国際ソロプチミスト山梨が表彰されましたのは、認証10周年記念として「県立健康の森」内に「国際ソロプチミスト山梨の森」を造成し、以来、現在まで私達会員が心を一つにして、毎年この森の清掃活動を行い、身近な自然とふれあうことのできる森林づくりを進めていることが認められたものとのことです。

21世紀を森林の世紀とし、「人と自然との共生」を基本理念に開催されたこの度の全国植樹祭で表彰されたことは、私達の活動が未来に向けて意義深いものであるとの御評価を頂いたものと思うとき、感慨もひとしおのものがあります。

これからもソロプチミスト誓約を守り、輝ける未来に向けて皆様と共に様々な活動を展開していきたいと考えております。

ふれあい芸能まつり

保健委員会

11月９日、小瀬スポーツ公園で開催されましたふれあい芸能まつりに参加致しました。当日は大風のあと晴天に恵まれ、山々の景色も美しく紅葉も見事で参加者も多く大変賑わっておりました。芸能まつりは県民の日のイベントとして行われました。会場全体に各々の市町村の特産品等展示即売、又、生活健康をテーマにした展示や相談の広場等がありました。午後１時頃から芸能まつりが開催されました。千代田荘の27名のバンド演奏、石和の手話サークルの太鼓演奏、個人４名の歌謡曲等があり、皆様それぞれ個性豊かに楽しく演奏なさいました。三井会長、ふれあい会の竹井会長等５名の方の審査があり、ユニークな賞が皆様に贈られて喜んでおられました。障害のある方々が大勢の皆様の集まる戸外へ出られ、演奏する事が大変意義があり、リハビリにもなり今後の生活の糧になり、努力していけるのだと思いました。わずかですが、そのお手伝いが出来ました事が大変良かったと思い、今後も進んで参加していきたいと思いました。



国立甲府西病院運動会のお手伝い

10月４日、国立甲府西病院からの要請があり、第30回ふれあい大運動会のお手伝いに参りました。連日の雨続きに、天候を心配して居りましたのに、当日はすっかり晴れ上がり、日射しをよけても汗ばむほどの良い天気になりました。

早朝からグラウンドのテント張りを手伝い、病棟毎にそれぞれ別れて、保護者の来られない患者さんに付き添いました。めったに出られない屋外の空気にふれ、皆よろこびを体中で表現していました。

車椅子を押して、やさしく患者さんの面倒をみる看護婦さん、趣向をこらしたゲームに参加して笑顔で支える職員の方達、そのご苦労を見て深く感動しました。皆さん重度心身障害の方ですが、この様な催しをすることにより、患者さんの生活に活力を与え、情緒の安定、療育の向上を図るためだそうです。会員５名少しでもお役にたてたと思うと、大変うれしいです。

臓器移植街頭キャンペーン

保健委員会

平成12年10月８日、臓器移植普及推進月間の一環として、街頭キャンペーン実施の依頼があり、参加しました。移植に対する正しい理解と、意思表示カードの普及を図るためです。

信玄公前の広場で、開会式が行われました。その後移植啓発のチラシ、意思表示カード、花の種を甲府駅前を中心に、道行く人に呼びかけ配布しました。その主旨に賛同した人も多く、快く受け取って下さいました。今移植に対する現況は、極めて厳しく、希望者の数が多いのに反して提供者が大変少なく、苦慮しているそうです。活動を通じて、広く県民の方達に協力を仰ぎたいと思います。

主催は、山梨県、ライオンズクラブ国際協会、山梨県臓器移植財団等です。キャンペーンには、その関係者100各位が集まり行いました。





一致団結の活動報告

人権／女性の地位委員会
経済的社会的開発委員会

ドメスティックバイオレンス（ＤＶ）終結に向けての職場キャンペーンを、ＳＩＡ10月２日プロジェクトに合わせて行い、国際的な一致団結の幕開けとなるこの行事を行いました。場所は甲府駅北口、南口周辺です。２時間程行いました。パンフレットと、ホットラインカードをティッシュペーパーにはさみ、通行の人々に配布致しました。事前に県福祉プラザ、女性センター、甲府駅等に許可を得ておきました。

キャンペーン中では、このパンフレットを読んで、「この様な仕組みがあるのなら、今とは違う生き方があったかも知れない」と深刻な面持ちでおっしゃる方もありました。キャンペーンから何日か経って、福祉プラザ、女性センター等へ伺い、その後のＤＶにおける様子を聞きましたところ、キャンペーンのパンフレットを読んで「幾日も考え、やっと相談に来る気持ちになりました。」と行政の施設に相談に見える方もおり、「ソロプチミスト様の運動のお蔭で行政はとても助かっております。」と大変嬉しいお言葉を頂きました。その後も、福祉施設、女性センター、県庁窓口等へ、ホットラインカードとパンフレットを置かせて頂きました。





湯田高校Ｓクラブ入会式

Ｓスポンサーシップ委員会

６月６日、13年度Ｓクラブ入会式が開催されました。式次第により、会長挨拶、Ｓクラブ会員ピン授与、活動費の贈呈など、滞りなく終えました。

湯田高校にＳクラブが結成されたのは、1979年２月24日全国で３番目に発足致しました。誕生については「雪中梅花、伊藤学園百年の歩み」の中に記されている様に、77年12月、伊藤信校長より、生徒会顧問、依田隆治教員にＳクラブについての相談があり、その折、当時ソロプチミスト山梨、田辺千枝子会長も同席し、Ｓクラブを生徒会として引き受けて欲しいと要望したところ「引き受けましょう。」と返事を頂いたとされております。Ｓクラブ誕生は、学校側のご理解と諸先輩の御努力が、うかがわれます。来年４月から福祉専門科も出来るということ、今後も奉仕をとおして、共に活動していきたいと願っております。



ガールスカウト山梨支部25周年に招かれて

教育委員会

25周年感謝のつどいは、大変厳粛な式典でした。ささやかな継続支援にもかかわらず。この度は感謝状を戴き、改めてガールスカウトの25年の重さを感じたつどいでした。又、富士山の麓、木々か茂る山中湖のキャンプ場には、幾つものテントが張られ日が暮れると共に、中央にはローソクが、ガールスカウトの手で点火され、団旗を前にして、最初のセレモニーは、静寂のなかに、オカリナの音色が山々に響き、大変心にしみたひと時でした。総数350名の３泊４日のキャンプは、電灯も無い自然の中で、不自由さを感じながらの生活です。色々の経験を積み重ね、団員達にとっては尊い体験ではないかと思いました。規律正しい姿を見て、いかに指導者のご苦労が多いことかを、肌で感じ、これこそ青少年へのボランティアの姿ではないかと感動致しました。私共は若い団員の「元気」をいただき帰路につきました。そして改めて、これからも青少年育成に蔭ながら支援し続けて参りたいと思った意義ある一夜でした。





ソロプチミスト財団“ＶＲＡ賞”１位入賞

財団委員会

「ヴァィオレット・リチャードソン賞」は地域社会や世界をよりよい場所にする活動を行っている若い女性を表彰するプログラムです。女性のボランティア活動に対する熱意をたたえる為に設立されました。本年度はじめて設けられました賞、年齢も14～17才の若い女性に贈られるという事ですので、人材をどの様に発掘したら・・と委員会も大変苦慮致しました。

ボランティア協会の協力もいただき、英和高校２年生鈴木一菜さんを推薦致しおもいがけなく東リジョン一位に入賞致しました事を大変喜んで居ります。

鈴木さんはやまなし緑の協力隊甲府隊の一員としてクチブ砂漠の緑化植樹を経験され、これを基として未来に対しての信念を培われたとの事、一層のご精進をお祈り致します。

ＶＲＡ賞をいただいて

鈴木　一菜

４月23日、東京のホテルニューオオタニにおいて、国際ソロプチミスト、アメリカ、日本東リジョン大会が開催され、席上、私はバイオレット・リチャードソン賞に選出され、表彰を受けました。

会場には約２千人に及ぶ会員の美しく、たくましく、そして真剣なまなざしが輝いていました。生まれて初めての世界に、まるで夢の中を歩いている感覚がしていました。

私は中学時代から、自分なりにボランティアに取り組むうちに、年齢の域を越えて、多くの人々と出会い、共に協力して活動することが最大の喜び、楽しさになっていました。ほんの些細な思いと行動が誰かに感謝され、笑顔を見せてもらうと、２倍にも、３倍にもなって私は幸せを感じます。

好きだから、楽しいから、自然と行っていたことに、国際ソロプチミスト財団から、ごほうびを頂きました。これは特に、ソロプチミスト山梨の会員の皆様に力強く、応援していただいたおかげと思って心から「ありがとうございます。」と言いたいです。



ソロプチミストの皆様方は、長い年月の間、ずっと継続してたくさんの奉仕活動などを行っておられる優しい女性の会です。平等に安心して生活していける社会環境を考え、地味な活動もされています。私のボランティアは、人に支えられ、協力していただいて成り立ってきた、まだまだ赤ちゃんのような活動です。

今回、東リジョン大会で見聞してきました、女性の大きな温かな力を忘れずに、私ももっと楽しみながらより見識を広げ、ソロプチミストで活躍されていらっしゃる皆様の様に豊かな大人の女性に向かってこれからもボランティアに関わっていきたいと思います。



第52回全国植樹祭に出席して

環境委員会



平成13年５月20日、「伝えたい　森のやさしさ　あたたかさ」をテーマに、第52回全国植樹祭が須玉町の瑞牆山麓にて、天皇、皇后両陛下をお迎えして盛大に行われました。山梨は、国土の75%が森林で、第１回植樹祭も山梨県、今回で２回目との事です。朝５時40分小瀬スポーツ公園をバスにて出発、私の隣の席の女性は、丈が60センチ位、若芽が５、６センチ位伸びた「一位の木」の苗を持ち込んで来ました。此れは「緑の木のホームステイ事業」で１年半前に公募により、苗木を持ち帰り、子どもを始め家中で枯れない様に、大雪の時には屋根を掛け、今日の日迄大切に育てたそうです。森林の大切さを実感させる事業、誰が考えたか、唯々感心致しました。持物点検をすませ、会場内の山に一人一本苗木を植えました。今夜は雨が降ってくれます様にと願いつつ。式典会場は、天皇、皇后両陛下のお立ち台をメインに広い芝生が広がり、木製の花のプランターが彩りも鮮やかに何処から何処までも続き、山の斜面を使って木のベンチが並び広い広い屋外音楽堂の様な造りでした。ベンチの後には紺碧の空に瑞牆山がくっきりと浮かび、まるで絵を見る様でした。会場内は7500人の人で埋め尽くされました。県では平成11年より21世紀に向け、今日の植樹祭で21万本植樹を達成し、又、2011年の恩賜林御下賜100周年に向け100万本植樹運動が展開されるとのお話に、緑にかける知事様始め緑に携わる県民の心意気がヒシヒシと会場内に伝わって参りました。厳粛の中にも、音楽と植樹と歌と詩とダンスが織り込まれた楽しい行事次第で近年にない素晴らしい式典でした。私共ＳＩ山梨クラブもソロプチミストの森の勤労奉仕を続けて参りましたお蔭で「緑化功労賞」を頂く事が出来ました。

県民の日「ワールド・ビレッジ」

国際親善と理解活動委員会



11月18日、県民の日事業「ワールド・ビレッジ」が開催されました。やまなしインターナショナルネットワークがその存在と活動を県民の皆様にアピールするということで、ＳＩ山梨は20周年記念事業以来続けているタイへの支援活動を紹介しました。

パネルにＳＩ山梨の会員が現地を訪れた時の新聞記事や、タイの手芸品製作風景の写真などを展示し、刺しゅう入りＴシャツなどを販売しました。

前回の雨が上がって、秋晴れの紅葉の美しい日でしたが、展示品が飛ばされる強い風に悩まされました。それでも商品を買って下さる方、パネルを興味深く見て下さる方があり、大変有意義でした。

●クラブ賞贈呈

やすらぎの家

代表　信田　悦子

介護保険制度によって老人福祉に援助の手が差し伸べられた今、最後迄自立して生き続けたいという独居老人のためにも、いきがいディサービスがすでに誕生しています。この『やすらぎの家』は５年前から全国に先駆けてごく普通の民家を開放し、地域の高齢者が集まり、日帰りで楽しくすごしています。その活動に対し国際ソロプチミスト山梨クラブより高く評価をいただきました。

昨年は物質的なご寄付をいただき、本年は重ねて表彰を受けました。感謝のほかございません。これからも皆々様に支えられ、益々共生の喜びを積んで参りたいと思います。ありがとうございました。







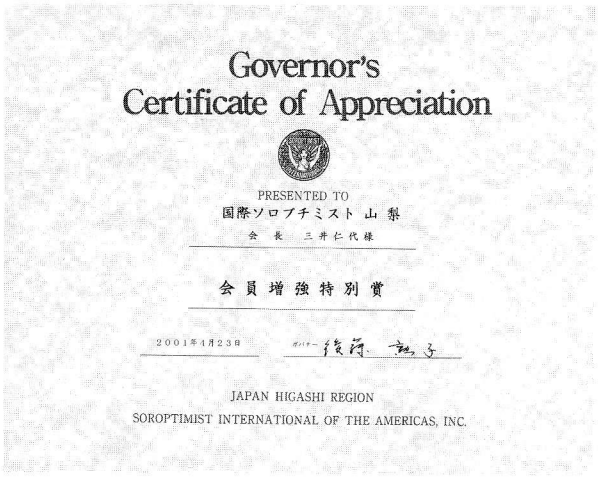
感謝状

国際ソロプチミスト
山梨殿

この度財団法人ソロプチミスト日本財団に財団維持費のご寄付を賜わりましたことに対し ここに感謝状を贈り謝意を表します

平成十三年三月三十一日

財団法人ソロプチミスト日本財団
理事長　湯浅叡子



Governor's
Certificate of Appreciation

PRESENTED TO
国際ソロプチミスト 山梨
会長　三井仁代様

会員増強特別賞

2001年4月23日　ガバナー　後藤 純子

JAPAN HIGASHI REGION
SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF THE AMERICAS, INC.

表彰状

国際ソロプチミスト山梨殿

貴団体は永年にわたり環境緑化活動に尽力されましたその功績は誠に顕著でありますので第五十二回全国植樹祭にあたり表彰します

平成十三年五月二十日

山梨県知事　天野　建

感謝状

国際ソロプチミスト山梨 殿

貴団体は永年にわたり当協会が推進する国際交流並びに国際協力活動に協力され その進展に貢献された功績は誠に多大でありますので設立10周年にあたり 深く敬意と感謝の意を表します

平成13年1月28日

財団法人山梨県国際交流協会
会長 天野　建

感謝状

國際ソロプチミスト山梨 殿

ガールスカウト山梨県支部結成25周年にあたり永年にわたるガールスカウト運動発展へのご貢献を讃えここに深く感謝申しあげます

平成13年2月18日

(社)ガールスカウト日本連盟山梨県支部
支部長 星野豊子

●新入会員の紹介



相澤佐代子

此の度は、国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂き誠にありがとうございました。

認証25周年という記念の年に入会させて頂き、長きにわたりご活動された先輩の皆様に尊敬と畏敬の念を覚えます。

皆様に温かく迎え入れていただき、会員の皆様が、それぞれポリシーをもって生き生きと御活躍されているお姿をみるにつけ、私自身も「かくありたい」という思いで、ソロプチミストの活動を通して自分自身を成長させていきたいと願っております。

微力ではございますが、皆様のご指導を頂きながら努力して参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



望月由紀子

この度、伝統ある国際ソロプチミスト山梨に入会させていただき誠にありがとうございました。

日頃の活動によって先輩の方々にお近づきになる事ができ、私自身本当に勉強になり感謝の心でいっぱいです。

正直申しまして、奉仕という言葉に今まで余り縁がなく不安をもっております。未熟な私ですが、ご指導いただき少しでも成長できますよう努力したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



寺田　岸子

この度、国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂き誠にありがとうございました。

世界組織のもとソロブチミスト精神で、地域社会及び国内外へと先駆となり奉仕活動を熱心に継続されていることに深く感銘いたしました。国際ボランティア年に伝統ある会へお導き頂きました出会いを大切に、会員として微力ではありますが努力してまいりたいと思って居ります。どうぞ宜しく御指導お願い申し上げます。

●思い出のスナップ



▲国際ソロプチミスト山梨25周年記念．新会員入会式



◀S－武蔵野Sクラブによる人形劇



▶ソロプチミストの森清掃

▼第25回チャリティバザー





◀日本財団年次大会

▼卓話「介護保険」





▲ファンダーガバナーデー



▲▼チャリティディナー





◀C地区理事訪問





▲認証25周年記念植樹

▼東リジョン大会（連盟会長、鈴木一菜様を囲んで）



役員・委員会構成

日本東リジョンΣ／Sスポンサーシップ委員長	風間雅子		日本財団評議員	橘田禮子	
会長	三井仁代	トレジャラー	網倉千恵子	理事	飯田節子
副会長	細田ふたば	〃	雨宮和子	〃	野口美代子
セクレタリー	中込まさゑ	理事	雨宮節子		
セクレタリー	島津典子	〃	成澤洋子		

プログラム委員会

委員会名	委員長	委員
経済的社会的開発	野口美代子	中村けさ代　桐原ふじ子　大久保智子　若月　絹子
教育	井上昌子	坂本美知子　風間　雅子　小林　隆子　網倉千恵子
環境	砂田治子	天野　とき　飯田　節子　望月　稲子　小宮山美知子
保健	成澤洋子	小倉　玲子　秋山　桂子　手塚　淳子
人権/女性の地位向上	細田ふたば	橘田　禮子　雨宮　節子　新海　勝子　島津　典子
国際親善と理解活動	望月淑子	入倉美奈子　飯島　朱美　桧垣　節子　中込まさゑ
Σ/Sスポンサーシップ	高村美智子	上原　桂子　矢崎　京子　雨宮　和子　中丸　輝江

テクニカル委員会

委員会名	委員長	委員
財務	小倉玲子	成澤　洋子　網倉千恵子　雨宮　和子
規約決議	雨宮節子	飯田　節子　大久保智子　桐原ふじ子
SOLT	飯島朱美	風間　雅子　新海　勝子　秋山　桂子
歳入	坂本美知子	入倉美奈子　若月　絹子　細田ふたば　島津　典子
メンバーシップ	矢崎京子	天野　とき　高村美智子　井上　昌子
財団	橘田禮子	中村けさ代　望月　淑子　小林　隆子
広報	上原桂子	野口美代子　砂田　治子　望月　稲子　中込まさゑ
出席	小宮山美知子	手塚　淳子　桧垣　節子　中丸　輝江

ソロプチミスト誓約

私達はソロプチミストとして、ソロプチミストに
忠誠を誓い
　真摯なる友情
　偉業達成の喜び
　奉仕の尊さ
　誠実な職業
　国土愛
等を強調するその理想に忠実に従います。
私達は最善をつくしてこれらの理想を促進し、支持し擁護し、家庭、社会、実業界に於て、より大きな友情を築き、国家のため、神のために努力致します。

●2001年6月　　編　集　　広報委員会

国際ソロプチミスト山梨事務局
SOROPTIMIST INTERNATIONAL OF YAMANASHI
甲府市中央３丁目11-5　上原桂子方
TEL 055-233-1190
FAX 055-232-8428

●この用紙は再生紙を使用しています●